

～タンパク質凝集の仕組みと凝集抑制剤の開発、タンパク質の加熱凝集の制御、バイオ医薬品の安定化技術～
 <タンパク質の溶液状態を理解する>



【Live配信(リアルタイム配信)】

<相分離生物学入門>

タンパク質の溶液状態の理解と課題 (凝集制御、安定化など)への応用

日時 2021年9月7日(火) 13:00~16:30 会場 Live配信セミナー ※会社・自宅にいながら学習可能です※

受講料 49,500円 ⇒ テレワーク応援キャンペーン 【Live配信/WEBセミナー受講限定】
 1名申込みの場合: 受講料 定価: 35,200円 / ※E-Mail案内登録価格 33,440円
 ※ E-Mail案内または郵送DM案内の希望を登録の方はE-mail案内登録価格になります。
 ※ 同一企業で複数名E-Mail案内登録されている場合は、本割引ではなく「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させて頂きます。 資料付

講師 筑波大学 数理解析系 教授 博士(理学) 白木 賢太郎 先生

趣 旨 相分離生物学という新しい分野が誕生し、タンパク質の溶液科学がふたたび注目を集めるようになってきました。本講座では、これから相分離生物学を研究に取り入れたい人に向けて、まず既存の分野との違いについて、基本的な見方を紹介します。さらに、この分野の基礎となるアミノ酸の溶解度や相互作用などのタンパク質の溶液状態を理解するための基礎を紹介します。講演者の研究を例に、タンパク質凝集の仕組みと凝集抑制剤の開発、産業的な応用例となるタンパク質の加熱凝集の制御や、バイオ医薬品の安定化技術について紹介します。最後に、タンパク質溶液の状態制御や、新しい創薬の可能性、計測機器の開発などから、分野の今後について議論します。

- | | | |
|---|--|--|
| <p>◆相分離生物学の基礎</p> <p>◆タンパク質溶液科学の基礎</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タンパク質の立体構造の安定化因子 2. 20種類の天然アミノ酸 3. アミノ酸の溶解度 4. アミノ酸側鎖とハイドロパシー 5. 相分離液滴の安定化因子 6. 見過ごされていたπ-π相互作用 <p>◆タンパク質凝集の仕組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タンパク質の加熱凝集の定量法 2. タンパク質凝集抑制剤 3. 変性剤と界面活性剤 4. ホフマイスター系列 5. 高濃度の添加剤と選択的相互作用 | <ol style="list-style-type: none"> 6. 高分子による排除体積効果 7. タンパク質を安定化するオスモライト 8. 化学劣化をふせぐアミン <p>◆アルギニン:タンパク質溶液の添加剤</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アミノ酸によるタンパク質凝集抑制 2. アルギニンによるタンパク質凝集抑制 3. アルギニンの多様な応用例 4. 高性能なアルギニン誘導体 5. 最小サイズのタンパク質凝集抑制剤 6. タンパク質凝集抑制剤のデザイン原理 7. 抗体の加熱凝集と抑制技術 8. アラントインとヒダントイン <p>◆タンパク質の凝集と相分離の技術</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 卵白タンパク質の加熱凝集と制御 | <ol style="list-style-type: none"> 2. カオトロブとコスモトロブの性質 3. 卵白凝集を完全にふせぐアルギニン 4. 試験管内で再現する共凝集と相分離の違い 5. タンパク質-高分子電解質複合体 6. 相分離液滴によるバイオ医薬品の安定化 7. 相分離液滴によるタンパク質の濃縮法 8. 相分離性タグによるペプチドの精製法 9. 水性二相溶液による抗体凝集体の除去法 <p>◆配布資料で読み解く今後の展望</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タンパク質の状態に対する添加剤の効果 2. 相分離生物学で考える新しい創薬の視点 3. 『相分離生物学の全貌』から読み解く今後の展望 <p>□質疑応答□</p> |
|---|--|--|

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。セミナー資料(製本テキスト)はお申し込み時のご住所へ開催日4.5日前に発送させて頂きます。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■
 (1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともE-Mail案内登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
 ※受講券・請求書は、代表者がPDFデータにてお送りいたします。
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C210909 (相分離生物学入門) お申し込みにはS&T会員の事前登録が必須となります

会社名 団体名	〒
部署	
役職	住所
ふりがな	
氏名	
TEL	FAX
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内

E-mail希望・登録済み) E-Mail案内登録価格
 郵送希望・登録済み) を適用いたします。
 希望しない (E-mailアドレス必須)

お支払方法

銀行振込 (振込予定日 月 日)

通信欄

●受講料について
 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
 ●お申込みについて
 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。手続き完了次第、2~3営業日以内にPDFデータにて請求書・受講券をお送り致します。
 ●お支払いについて
 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)にてお願いします。
 ※会場受講の場合に限り、当日に現金、またはカードでのお支払いが可能です。
 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
 振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
 ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
 詳しくはホームページをご覧ください。
 ●キャンセル規定
 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
 ・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
 ・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
 ・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
 ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

S&T サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<https://www.science-t.com>